

សម្បជ័យ

JICA 海外協力隊 2021-7 次隊 カンボジア 理科教育 佐藤綾

祝！第4の世界遺産、コーケー遺跡群！！

2023年9月17日、サウジアラビアで開催された第45回世界遺産委員会にて、コーケー遺跡群がカンボジア第4番目の世界遺産として採択されました。日本には、25の世界遺産(文化・自然)がありますね。コーケー遺跡群は、シムリアップから北東に約130km地点、プレアヴィヒア州に位置するクメール遺跡群です。10世紀初頭(921年～941年)に当時の王ジャヤヴァルマン4世によりそれまで王都であったアンコールワットエリアから一時的に遷都され、繁栄を築いた王都です。コーケーは遺跡群で、ラハールと呼ばれる貯水池の周辺に大小合わせて60以上の遺跡が眠っているとされていますが、普通に観光できる寺院は20ほど。一部の遺跡は地雷撤去が完了していないため見学できません。9月17日にユネスコで世界遺産登録が採択された後には、カンボジア国内の各学校で式典が行われ、お祝いムードでした。先日、協力隊同期と一緒に遺跡群の中の35mの高さがある巨大ピラミッド型寺院プランに行ってきました。頂上からは、カンボジアらしいヤシの木と畑が広がり、地平線が一望でき、繁栄の歴史を感じることができました。



埼玉県北本市立北本中学校でゲストティーチャー

9月26日(火)埼玉県で教員をしていた時の同僚の勤務校、北本市立北本中学校とカンボジアを繋いでオンライン授業をさせて頂きました。

中学校3年生の総合『国際教育』の中で、なぜ協力隊になろうと思ったのか、協力隊になるためにどんな努力をしたのか、カンボジアと日本の違いなどをお話しました。オンラインなので、音声トラブルがありましたが、先生方の臨機応変な対応のお陰で、授業することができました。頂いた感想の一部を紹介します。

【国際理解】とは簡単に自分一人だけで考えられることではありません。ですが、お話を聞いて、改めて国際理解について私達全員が考えていけないと感じました。自分の国と自分以外の国、文化や人々の暮らしなどの違いを見極めて、自国の良いところを探すだけでなく、他国の良いところも探し、自国と他国の違いを良い方向に考えを広げていきたいと思いました。ありがとうございました。

カンボジアに来てやりたいことの1つの夢が叶いました。